

主な内容

- 1.....消費生活者被害防止プロジェクト始動!
- 2・3.....名張市立病院だより「きらり」
- 4.....1月の相談、健康エブリデー、農業人材育成研修会開催

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp ㊚http://www.city.nabari.lg.jp

▼全国で、こうした取組みをしている自治体や行政機関は、山口県山陽小野田市、東京都杉並区、新潟県警で、名張市が4例目になります。県内では、初の試みです。

悪質業者 STOP

安心して暮らせるまちを目指して 消費生活者被害防止プロジェクト始動!

年々手口が巧妙化し、後を絶たない消費生活者被害から市民を守ろうと、10月21日、地域、関係団体、警察、市を含む13団体による「消費生活者被害防止ネットワーク・プロジェクト」がスタートしました。

今号は、高齢者世帯などの被害防止へ向け、官民が一丸となり進める取組みを紹介いたします。

☎総合窓口センター
☎63-7416

官民が一丸で、市民を守る!

10月21日、消費生活協議会、民生委員児童委員協議会連合会、老人クラブ連合会、地域づくり組織、障害者団体、警察、市など13団体が参画した「消費生活者被害防止ネットワーク・プロジェクト」がスタートしました。

今回のプロジェクトでは、悪質な勧誘電話や訪問販売などの実態把握、見守りの強化などを中心に取り組みます。

▼悪質な電話勧誘による被害防止のための電話や訪問による見守り
▼高齢者世帯などに通話録音装置を設置し、実態把握とともに録音情報を法的措置に活用

▼悪質業者撃退のため、迷惑電話チェッカーや防犯ラジオなどの貸し出し

消費生活者被害の半数は高齢者であり、悪質業者は健康食品の売り込みや住宅リフォームの勧誘などで高齢者を狙っています。この取組みを期に、官民が一丸となり、消費生活者被害を防止・撃退する機運を高めます。市民が被害に遭わない、安心して暮らせるまちを目指していきます。

プロジェクト

電話・訪問などによる見守りの強化!

民 生委員児童委員、まちの保健室などによる高齢者の日ごとの見守り活動の中で、被害に遭う危険性の高い世帯に対して電話や訪問を強化。訪問時にアンケートも実施します。また、11月より月2回身近で発生した消費生活者被害に関する情報などをFMなばり(83.5MHz)で配信しています。

地 域の高齢者サロンなどの場を活用し、出前講座の開催など、啓発活動を行います。

プロジェクト

通話録音装置を設置し、録音情報を活用!

協 力いただく高齢者宅など100世帯に、12月から自宅に通話録音装置を設置しています。1カ月間、電話によるセールスなどの内容を録音します。録音データは市に提出いただき、今後の対策に生かすとともに、特に悪質な通話内容や詐欺の疑いのあるものなどは、必要に応じ、警察に通報するなど、被害の拡大防止を図ります。

プロジェクト

撃退支援グッズなどの貸出!

見 守り支援や消費者相談において、悪質業者の撃退支援などの必要があると判断した消費者には、迷惑電話チェッカーなどを無償で貸し出します。また、高齢者世帯などを対象に防犯ラジオの貸し出しを予定しています。

通話録音装置(電話下) 
簡単な操作で電話内容を録音します。

迷惑電話チェッカー 
赤点灯(点滅)で迷惑電話などを知らせてくれます。



名張市立病院だより

きらり

No.25

発行/名張市立病院
 〒518-0481
 三重県名張市百合が丘西1-178
 ☎0595-61-1100(代表)
 FAX 0595-64-7999
 ✉hp-somu@city.nabari.mie.jp
 名張市立病院 検索



トリアージとは

多数の負傷者が出る災害や事故などの際、救急隊員や医師が傷病者を重症度と緊急度により分類し、治療や搬送の優先順位をつける行為

DMA Tによる搬送された重篤患者の二次トリアージの様子



防災ヘリによる患者の受入

二次トリアージ訓練は、当院のDMA T隊員を中心に三班体制で行いました。二次トリアージでは、一次トリアージで分類された死亡や軽症の負傷者を除く重篤な負傷者を最優先で治療を行う必要がある負傷者と早期に処置をすべき待

機の治療が必要な負傷者に分類しました。負傷者役の市立看護専門学校と近畿大学工業高等専門学校の学生たちが、救急車や担架などで次々と搬送されるなか、本番さながらに救急隊員と病院スタッフが患者情報の引き継ぎを行いました。

また、防災ヘリによる搬送患者の受け入れ訓練では、緊急に透析が必要な患者が当院のヘリポートに搬送され、防災ヘリの隊員と病院スタッフが患者情報の引き継ぎをした後、処置室に搬送しました。

訓練は、医師12人を含む総勢135人が参加し、緊迫したなか行われました。実際に災害が起きたときに対応できるように、今後も訓練を続けて市民の皆さまの安心につなげていきたいと考えています。

また、防災ヘリによる搬送患者の受け入れ訓練では、緊急に透析が必要な患者が当院のヘリポートに搬送され、防災ヘリの隊員と病院スタッフが患者情報の引き継ぎをした後、処置室に搬送しました。

また、防災ヘリによる搬送患者の受け入れ訓練では、緊急に透析が必要な患者が当院のヘリポートに搬送され、防災ヘリの隊員と病院スタッフが患者情報の引き継ぎをした後、処置室に搬送しました。

DMAT (※) とは

医師、看護師、業務調整員(薬剤師などの技師、事務員等)で構成され、大規模災害や事故などにより多数の傷病者が発生した現場に迅速に駆けつけ、救急治療を行うための専門的な訓練を受けた災害派遣医療チームです。



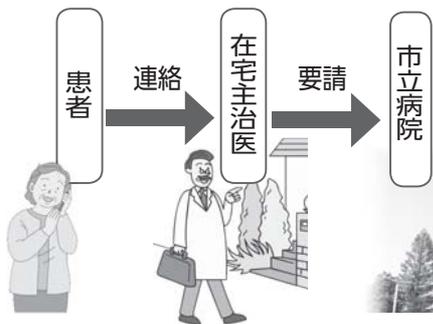
市立病院のDMAT隊員

災害拠点病院になって 初めての防災訓練を実施



市立病院ナビー在宅医療救急システムー

急変時、登録患者の受診方法は…



※病状により必要と判断した場合は、直接救急当番病院に搬送される場合があります。また、市立病院から救急当番病院へ再搬送される場合があります。

市では、名賀医師会が中心となり、平成23年4月に「在宅医療支援センター」を開設し、在宅医療(療養)が必要な患者様やそのご家族が安心して生活できるように総合的に支援しています。そんな中、主治医による定期的な訪問診療を受けている在宅療養患者様に切れ目のない支援を行うために、急変時の受入体制の整備が課題となっていました。そこで、名賀医師会と市立病院との間で、在宅療養患者様の救急当番日以外にも対応できる24時間365日の「在宅医療救急システム」を創設し、10月から運用を開始しました。

このシステムは、在宅主治医による事前登録が必要で、在宅医療支援センターを通じて登録手続きを行います。これにより、市立病院と在宅主治医、在宅医療支援センターが登録患者様の情報を共有することで、救急時、円滑な治療を行うことが可能になります。

登録対象者は、定期的・計画的に名賀医師会会員などの医療機関(在宅主治医)の在宅医療を受けている患者様です。臨時的・短期的に往診を受けている人は対象外となります。



外科医師
甲嶋 一喜

4月から市立病院で外科医として勤務しています。大学を卒業後、研修医として当院と三重大学医学部附属病院で二年間勤務しました。当院での外科研修の中で、外科の先生方の仕事に触れ、その姿に憧れ外科医として歩むことを決心しました。まだまだ外科医としては駆け出しで、先輩医師の指導を仰ぎながらではありますが、当院または大学病院での研修の経験を生かし、名張をはじめとする伊賀地域の医療に貢献できるよう頑張りたいと思っています。



小児科医師
呂 国棟

市立病院に来てから、3年がたちました。研修時、小児疾患は、急性上気道炎、肺炎などの呼吸器を初め、場合により消化器などを総合的に考える必要があり、自分が最初に目指した総合内科と同じでした。診療では、お子さんの適切な治療はもちろんのこと、親御さんの不安もできるだけ取り除くよう、心掛けております。これからも一小児科医として地域の小児救急のため、少しでも役に立てていきたいと思っています。



小児科医長
小林 穂高

10月から市立病院に小児科医として常勤で勤務させていただいています。大学卒業後、大阪と北海道で小児科医として勤務してきた中、子どもの心の診療を志し、関西医科大学小児科で心身症と発達障害の臨床を学び、現在に至ります。今回ご縁があり、名張市が関西医科大学に寄附講座を設置したことで、平成23年4月から週1回、市立病院で小児発達支援外来を担当していました。常勤となり、今後は一層、発達や行動に心配のあるお子さんとそのご家族の良き相談窓口となれますよう、子ども発達支援センターと連携して努力していきたいと思っています。

研修を終えた2人の医師が引き続き市立病院に勤務

市立病院での2年間の初期研修を終えた2人が、引き続き市立病院で勤務することになりましたので、ご紹介いたします。

新しく医師が着任しました

関西医科大学から、毎週木曜日に小児発達支援外来を担当していた医師が、市立病院の小児科常勤医として着任しましたので、ご紹介いたします。

外来診療担当表

平成25年12月1日現在

| | | 月曜日 | | 火曜日 | | 水曜日 | | 木曜日 | | 金曜日 | |
|------------------|---------|--------------------------|--------|-------------------------|--------|--------------------------|--------------------------|-------------|----|-----------------|------|
| | | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 |
| 内科 ・ 循環器内科 | 第1診 | 伊藤 | 常岡 | 伊藤 | 常岡 | ●坂井 | | ●我山 | | 伊藤 | |
| | 第2診 | ●坂井 | | ●白木 | | ●佐々木 賢 | | ●坂井 | | ●久保田 | |
| | 第3診 | ●山中 | | ●渡邊 | | ●近藤 | | ●御前 | | ●加藤 | |
| | 第4診 | ●北村 | | ●竹村 | | 山中 | | | | 渡邊 | |
| | 第5診 | | 高村 | 高村 | | | | | | | 岡本紳也 |
| | | 加藤(※1) | | 御前(※1) | | 我山(※1) | | 山中(※2) | | 我山(※2) | |
| | | | | | | 久保田(※3) | | 佐々木賢(※1) | | ●近藤(※7) | |
| 専門外来 | 腎臓内科 | | | | | 聖村(※4) | | | | | |
| | 神経内科 | | | | | | | 佐々木良元(※4) | | | |
| | 糖尿病外来 | | | | | | | | | 堀田(※1) | |
| | 泌尿器外来 | | 西川(※3) | | | | | | | | |
| | 呼吸器内科 | | | | | | | 熊本(※5) | | | |
| 外科 | 第1診 | ●山村 | | | | ●坪内 | | ●福浦 | | ●川嶋 | |
| | 第2診 | 坪内 | | ●山村 | | 竹内 | | 川嶋 | | 甲嶋 | |
| | 第3診 | | | | | | | | | | |
| 専門外来 | 乳腺外来 | | | 中村 | 中村 | | | | | | |
| 脳外科 | 第1診 | ●井田 | | ●井田 | | ●小谷 | | | | ●茶谷 | |
| | 第2診(応援) | 小谷 | | 小谷 | | 井田 | | | | 井田 | |
| 整形外科 | 第1診 | ●園田 | | ●中瀬 | | ●中瀬 | | ●松村 | | ●園田 | |
| | 第2診 | 松村 | | 園田 | | 松村 | | 園田 | | 中瀬 | |
| | 第3診 | | | | | | | | | | |
| 小児科 | 第1診 | ●須藤博明 須藤博明(予約外来) | | ●小林 岡本一章(予防接種) | | ●須藤博明 須藤博明、呂(予防接種・健診) | | ●高村 岡本一章 | | ●小林 呂(予約外来) | |
| | 第2診 | ●須藤京子 須藤京子(アレルギー予約外来) | | 須藤京子 須藤京子(アレルギー予約外来) | | 須藤京子 須藤京子(アレルギー予約外来) | | ●岡本一章 | | ●呂 | |
| | 第3診 | | | 呂 | | 須藤博明 須藤博明(乳児検診) | | | | | |
| 専門外来 | 発達支援外来 | | | | 小林(※6) | | 小林(※6) 小林(※6(2-4週のみ)) | | | | |
| 眼科 | 第1診 | ●子安 | | ●子安 | 子安 | ●子安 | | ●子安 | 子安 | ●生杉 生杉(予約のみ) | |

●…初診外来 (※1)診察室は外科3診 (※2)診察室は脳外科2診 (※3)診察室は小児科3診 (※4)診察室は内科5診 (※5)診察室は脳外科1診
(※6)診察室は救外小児科 (※7)診察室は整形外科3診

受付時間

<予約のない人> 受付時間 午前8時30分～午前11時30分

- 内科、循環器内科、腎臓内科、糖尿病外来は、医師の紹介状をご持参ください。
- 神経内科、泌尿器科、呼吸器内科、乳腺外来、小児発達支援外来は、事前予約を必要とする完全予約制です。国保乳がん健診(クーポンをお持ちの方)も事前予約が必要です。
- 小児科のみ木曜日午後1時30分～午後4時も受付

<予約のある人> 午前8時から予約終了時刻まで

保険証などは

保険証・受給者証などは、月に1度窓口で確認させていただきます。また、変更・更新の際は必ずご提出ください。



パソコンからは…

名張市立病院

検索

<http://www.nabari-city-hospital.jp/>

次号予告 「国際・食彩・文化祭」に多くの皆さんが来場!

1月の相談

記載の電話番号は、問い合わせ先です。開催場所(記)の連絡先とは限りません。

- 弁護士相談 [1月10日 午前10時~午後4時]
交通事故相談 [1月16日 午後1時~3時15分]
行政相談 [1月16日 午後1時~3時]
司法書士相談 [1月17日 午後1時~4時]
市民・多重債務相談 ※申込不要 [平日 午前8時30分~午後5時15分]
人権相談 [1月15日 21日 午後1時30分~4時]
介護相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分]
障害者福祉相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分]
年金相談 [1月14日 午前10時~午後2時45分]
女性弁護士法律相談 ※要予約 [1月10日 午前10時~正午 午後1時~3時]
女性相談 [第1・3週 木・金・土 午後2時~7時]
男性のための相談 [1月9日 午後7時~9時]
メンタルヘルス相談 ※要予約 [1月16日 午前10時~正午 1月28日 午後1時~5時]
若者就職相談 [1月16日 午前10時~午後4時]
職業相談 [1月16日 午前8時30分~午後5時15分]
就農相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分]
女性相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分]
家庭児童相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分]
育児相談 [火~土曜日 午前9時30分~午後5時]
母子家庭相談 [平日(水曜以外) 午前10時~午後5時]
子ども相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分]
不登校相談 [平日 午前8時30分~午後5時]
教育よろず相談 [月~土曜日 午前9時~午後5時]
青少年悩み相談 [平日 午前9時~午後5時]
子どもの発達相談 [平日 午前8時30分~午後5時15分]
乳幼児健康相談 [1月15日 午前9時30分~11時受付]
食生活・健康相談 [1月7日 午前9時~11時]
こころの健康相談 [1月22日 午後2時~4時]
がん・難病相談 [1月18日 午後1時~4時]
在宅医療相談 [平日 午前9時~午後5時]

健康 Every Day エブリデー
健康支援室 63-6970
テーマ55 ロコモティブシンドローム

自分らしく自立した生活を送るために ~骨から健康を考える~

健康寿命を延ばすカギとして注目されているのが、「ロコモティブシンドローム」(運動器症候群)略して「ロコモ」です。
「ロコモ」とは、骨や関節、筋肉などの運動器が衰えて「立つ」「歩く」といった動作が困難になり、要介護や寝たきりになってしまうこと、または、そのリスクが高い状態で「寝たきり予備軍」とも呼べる症状のことをいいます。

「ロコモ」予防のポイント

「ロコモ」の予防には「運動」と「栄養」が不可欠です。

● まずは、手軽な運動から

自分のレベルに合ったストレッチやウォーキング、ラジオ体操など、手軽な運動からはじめましょう!

● 欠かせない栄養素は・・・

バランスのよい食生活とあわせて、骨づくりに欠かせない栄養素を取るために「カルシウム(牛乳、小魚)」や「ビタミンD(鮭、きのこ類)」などを積極的に取りましょう!



保健師 獅子原 名都子

「農業人材育成研修会」を開催

日時 12月17日 午後2時~4時
場所 農業研修センター(蔵持町芝出)
内容 イノシシ、シカ、サルなど鳥獣害対策と支援策の情報提供
対象 農産物の販売を計画している人
講師 三重県伊賀農林事務所職員ほか
※参加無料。申込方法など詳しくは問い合わせ先へ
農林資源室 63-7625



読者の声

11・2号掲載「人権特集 部落差別を考える」について
▼部落差別は、良くないことです。無くしていくには、教育を積み重ねることしかないと思います。

広告

少人数の家族婚から本格披露宴まで
只今ご予約受付中
平日限定ランチも好評営業中!!
格梗が丘ヴェルージュ TEL 0595-67-1122

広告

料理の事ならおまかせ下さい!!
は出し料理 弥助
名張市上八町1641-2 TEL 0595-63-0511
市庁舎 食堂・売店 弥助
名張市鴻之台1 TEL 0595 63 1722

近畿大学 近畿大学工業高等専門学校 市民公開(土曜)講座 受講無料
第10回 12/14 13:30~15:00 平和について考える I
第11回 12/21 16:00~17:30 平和について考える II
会場 近畿大学工業高等専門学校 1号館 大教室
お問い合わせ先 近畿大学工業高等専門学校(担当:事務部) Tel:(0595)41-0111 Fax:(0595)62-1320